

1. あて名のお子さんとご家族の状況について

問1 お住まいの小学校区をお答えください。(1つに○)

- | | | | |
|---------|-------------------------|---------|---------|
| 1. 大塚 | 2. 三谷東 | 3. 三谷 | 4. 蒲郡東部 |
| 5. 蒲郡西部 | 6. 蒲郡南部 | 7. 蒲郡北部 | 8. 竹島 |
| 9. 中央 | 10. 塩津 | 11. 形原北 | 12. 形原 |
| 13. 西浦 | 14. わからない(町名を記入して下さい:) | | |

問2 宛名のお子さんの「生年月」、「きょうだいのこと」、「家族の人数」をご記入ください。

(1)生年月 (数字を記入)	平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ			
(2)きょうだいの数	<input type="text"/> 人	(3)末子の満年齢	R5年12月1日現在	満 <input type="text"/> <input type="text"/> 歳
(4)家族の人数	家族の人数(あなたを含めて) ()人 子どもの人数(成人している子どもも含めて) ()人			

問3 回答されている方は、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問4 あなたには配偶者(夫または妻)がいますか。(1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問5 同居しているご家族は、お子さんからみてどなたですか。(あてはまるすべてに○)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 祖母 | 5. 祖父 | 6. 伯母・叔母 |
| 7. 伯父・叔父 | 8. その他() | |

問6 お子さんの子育てを主にしているのは、お子さんからみてどなたですか。(1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方(施設)についてお答えください。(あてはまるすべてに○)

- | | | | |
|------------------------|--------|----------------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 学校 | 6. 学習塾 | 7. 習い事教室 | |
| 8. 子育て世代包括支援センター(うみのこ) | 9. 児童館 | 10. 放課後等デイサービス | |
| 11. その他() | | | |

問8 宛名のお子さんとお子さんの祖父母との同居・近居の状況について、お答えください。

(あてはまるすべてに○)

1. 宛名のお子さんからみて、父親の親と同居
2. 宛名のお子さんからみて、父親の親と近居（おおむね、徒歩20分以内）
3. 宛名のお子さんからみて、母親の親と同居
4. 宛名のお子さんからみて、母親の親と近居（おおむね、徒歩20分以内）
5. いずれの親とも同居・近居ではない

《問8-1へ》

問8－1 問8で「1.」から「4.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

同居・近居をしたきっかけは何ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 結婚前から引き続き同居・近居している | 2. 結婚がきっかけ |
| 3. 子どもの誕生がきっかけ | 4. 子どもの入学・進学がきっかけ |
| 5. 自身または配偶者の就業がきっかけ | 6. 親の介護がきっかけ |
| 7. 自宅または親の住宅の購入がきっかけ | 8. その他() |

問9 お子さんの祖父母から受けている子育てに関する支援は何ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 子どもの相手・預かり（日常的に） | 2. 子どもの相手・預かり（急用などのとき） |
| 3. 子どもの送り迎え | 4. 教育やしつけの支援 |
| 5. 家事の手伝い | 6. 金銭的な援助 |
| 7. 物資での支援 | 8. ほとんどない |
| 9. その他() | |

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。（1つに○）

1. いる 《問10-1へ》
2. いない 《問11へ》

問10－1 問10で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるすべてに○）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 配偶者（夫または妻） | 2. 父母（子どもの祖父母） |
| 3. 親戚・知人・近所の人 | 4. 職場の人 |
| 5. 子育て中の仲間 | 6. 学校 |
| 7. 児童クラブ・放課後等デイサービス | 8. 子育て世代包括支援センター（うみのこ） |
| 9. 学習塾 | 10. 児童館 |
| 11. 子育てコンシェルジュ | 12. 家庭児童相談室 |
| 13. 医師 | 14. 民生委員・児童委員 |
| 15. 障がい者支援センター | 16. 福祉総合相談室 |
| 17. 民間の相談サービス | 18. その他() |

3. 保護者の就労状況について

◆次の問11は、(1)母親と(2)父親の回答欄があります。お手数ですが(1)、(2)それぞれにお答えください。ひとり親家庭の方は(1)、(2)のどちらかにお答えください。

問11 お子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。

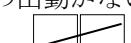
【注意点】

※フルタイムとは週5日程度・1日8時間程度の就労、パート・アルバイト等とはフルタイム以外の就労をいいます。

*産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況をご記入ください。

※就労日数が一定でない場合は最も多いパターンをご記入ください。

※自宅で仕事をされている方の就労時間は仕事の開始時間と終了時間を就労時間としてください。

(1) 母親について (1~6のいずれか1つに○)		就業状況や希望 時刻は24時間制で記入(例:17時台)	
1. フルタイムで働いている →「就業時間」のみ回答		就業時間	①就労日数: <input type="text"/> 日／週
2. フルタイムだが、現在 産休・育休・介護休業中 →「就業時間」のみ回答			②平均就労時間(残業含む): <input type="text"/> 時間／日
3. パート・アルバイト等で働いている →「就業時間」「フルタイムへの希望」を回答		③平均的な家を出る時刻: (土日祝の出勤がない場合は 欄に斜線  を お願いします)	平日: <input type="text"/> 時台 土日祝: <input type="text"/> 時台
4. パート・アルバイト等だが、 現在産休・育休・介護休業中 →「就業時間」「フルタイムへの希望」を回答		④平均的な帰宅時刻: (土日祝の出勤がない場合は 欄に斜線  を お願いします)	平日: <input type="text"/> 時台 土日祝: <input type="text"/> 時台
5. 現在は仕事をしていない →「今後の就労希望」のみ回答		⑤フルタイムへの転換希望:(ア~エのいずれか1つに○) ア フルタイム希望で実現できる見込みがある イ フルタイム希望だが実現見込はない ウ パート・アルバイト等を継続希望 エ やめて子育てや家事に専念したい	
6. これまでに就労したことがない →「今後の就労希望」のみ回答		今後の就労希望	⑥今後の就労意向:(ア~ウのいずれか1つに○) ア 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) イ 1年より先、一番下の子が <input type="text"/> 歳になったころに 就労したい ウ すぐにでも、もしくは1年内に就労したい
			⑦希望する就労形態:(ア~イのいずれか1つに○) ア フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) イ パート・アルバイト等 → <input type="text"/> 日／週 <input type="text"/> 時間／日

(2) 父親について (1~6のいずれか1つに○)		就業状況や希望 時刻は24時間制で記入(例: 17時台)	
1. フルタイムで働いている →「就業時間」のみ回答		就業時間	①就労日数 : <input type="text"/> 日／週
2. フルタイムだが、現在 産休・育休・介護休業中 →「就業時間」のみ回答			②平均就労時間(残業含む) : <input type="text"/> 時間／日
3. パート・アルバイト等で働 いている →「就業時間」「フルタイ ムへの希望」を回答		③平均的な家を出る時刻 : (土日祝の出勤がない場合は 欄に斜線 <input type="text"/> を お願いします)	平日 : <input type="text"/> 時台 土日祝 : <input type="text"/> 時台
4. パート・アルバイト等だが、 現在産休・育休・介護休業中 →「就業時間」「フルタイ ムへの希望」を回答		④平均的な帰宅時刻 : (土日祝の出勤がない場合は 欄に斜線 <input type="text"/> を お願いします)	平日 : <input type="text"/> 時台 土日祝 : <input type="text"/> 時台
5. 現在は仕事をしていない →「今後の就労希望」のみ 回答		⑤フルタイムへの転換希望 : (ア～エのいずれか1つに○) ア フルタイム希望で実現できる見込みがある イ フルタイム希望だが実現見込はない ウ パート・アルバイト等を継続希望 エ やめて子育てや家事に専念したい	
6. これまでに就労したことが ない →「今後の就労希望」のみ 回答		⑥今後の就労意向 : (ア～ウのいずれか1つに○) ア 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) イ 1年より先、一番下の子が <input type="text"/> 歳になったころに 就労したい ウ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
		⑦希望する就労形態 : (ア～イのいずれか1つに○) ア フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労) イ パート・アルバイト等 → <input type="text"/> 日／週 <input type="text"/> 時間／日	

4. 世帯の年収について

問12 あなたのご家庭にいる全員の収入を合わせた「世帯の収入（年間のボーナスを含む手取り額）」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。（1つに○）

【注意点】

※収入とは、勤労収入（パート・アルバイト含む）事業所得（自営業等）、農業所得、不動産所得、利子・配当金、公的年金、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当）、個人年金、出稼ぎなどによる別居親族からの仕送りなど、すべてを含めた金額です。

※世帯が生活するための収入として、お父さんやお母さんの勤労収入（パート収入含む）、おじいさん、おばあさんの年金など、複数の収入減がある世帯はすべての方の収入のおおよその合計額を教えてください。

※手取り額とは、所得税、住民税などの税額、健康保険料や年金保険料、介護保険料を支払った後の金額になります。社内貯金や住宅ローンなど、給与から天引きされる貯蓄・借金等がある場合は、天引き前の金額になります。

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1. 収入はない | 2. 50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 5. 150～200万円未満 | 6. 200～250万円未満 |
| 7. 250～300万円未満 | 8. 300～350万円未満 | 9. 350～400万円未満 |
| 10. 400～500万円未満 | 11. 500～600万円未満 | 12. 600～700万円未満 |
| 13. 700～800万円未満 | 14. 800～900万円未満 | 15. 900～1000万円未満 |
| 16. 1000万円以上 | | |

問13 問12で○をつけた世帯の年収のうち、次のものについて、それぞれ受給していますか。受給している場合は、それぞれの額も教えてください。((1)～(4)それぞれについて、1つに○)

	1. 受給している	2. 受給していない	3. わからない
例) (1)児童手当	○ (月額 6 万円)		
(1)児童手当	(月額 万円)		
(2)児童扶養手当・特別児童扶養手当	(月額 万円)		
(3)公的年金	(月額 万円)		
(4)生活保護	(月額 万円)		

5. 放課後の過ごし方について

問14 お子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。（あてはまるすべてに○）

また、選択した事業が、合わせて週5日になるように利用日数を記入してください。「5. 放課後子ども教室」、「6. 児童クラブ」の場合は、利用している時間も〔 〕内にお書きください。時間帯は、24時間制（例：18：00）でお書きください。

1. 自宅 →週〔 〕日
2. 祖父母宅や友人・知人宅 →週〔 〕日
3. 習い事・塾・スポーツクラブ →週〔 〕日
4. 児童館^{※1} →週〔 〕日
5. 放課後子ども教室^{※2} →週〔 〕日 下校～〔 〕まで
6. 児童クラブ^{※3} →週〔 〕日 下校～〔 〕まで
7. ファミリー・サポート・センター →週〔 〕日
8. 放課後等デイサービス →週〔 〕日
9. その他（公民館、公園など） →週〔 〕日

※1 児童館で行っている「児童クラブ」を利用したい場合は「6」と回答

※2 放課後子ども教室：放課後に小学校内で学習・スポーツ・文化芸術活動などを行う取組で、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 児童クラブ：保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童を、放課後、児童館や小学校などで預かりする取り組みです。

問15 お子さんについて、現在利用している場所も含めて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（あてはまるすべてに○）

また、選択した事業が、合わせて週5日になるように希望日数を記入してください。「5. 放課後子ども教室」、「6. 児童クラブ」の場合は、希望する時間も〔 〕内にお書きください。時間帯は、24時間制（例：18：00）でお書きください。

1. 自宅 →週〔 〕日
2. 祖父母宅や友人・知人宅 →週〔 〕日
3. 習い事・塾・スポーツクラブ →週〔 〕日
4. 児童館^{※1} →週〔 〕日
5. 放課後子ども教室^{※2} →週〔 〕日 下校～〔 〕まで
6. 児童クラブ^{※3} →週〔 〕日 下校～〔 〕まで
7. ファミリー・サポート・センター →週〔 〕日
8. 放課後等デイサービス →週〔 〕日
9. その他（公民館、公園など） →週〔 〕日

《問16へ》

《問16へ》

問15－1 **問15で「6. 児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。**

- (1)土曜日、(2)日曜日・祝日、(3)夏休み・冬休みなどの長期休暇中において、それぞれ児童クラブの利用希望はありますか。((1)～(3)のそれぞれについて、1つに○)
利用希望がある場合は、希望する学年や時間帯を〔 〕内にお書きください。
時間帯は、24時間制（例：9：00～18：00）でお書きください。

①土曜日	1. 利用希望がある → 学年は〔 〕年生まで利用したい → 時間帯は〔 ～ 〕から〔 ～ 〕まで利用したい
	2. 利用希望はない
②日曜日・祝日	1. 利用希望がある → 学年は〔 〕年生まで利用したい → 時間帯は〔 ～ 〕から〔 ～ 〕まで利用したい
	2. 利用希望はない
③夏休み・冬休みなど の長期休暇中	1. 利用希望がある → 学年は〔 〕年生まで利用したい → 時間帯は〔 ～ 〕から〔 ～ 〕まで利用したい
	2. 利用希望はない

問16 自宅で子どもたちだけが過ごす時間はありますか。(1つに○)

1. ある **《問16-1へ》** 2. ない **《問17へ》**

問16－1 **問16－1で「1.」に○をつけた方にうかがいます。**

何時間くらい過ごしていますか。

1日 () 時間、週 () 時間

6. 子育て支援サービス全般について

問17 この1年間に、お子さんが病気やけがで学校などを休んだことがありましたか。そのときの対処法などをお答えください。(あてはまるすべてに○)

1. 父親が仕事を休んだ **《問17-1へ》**
2. 母親が仕事を休んだ
3. 親族・知人に預けた
4. 働いていない保護者がみた
5. 蒲郡市の病児・病後児保育※施設を利用した
6. ファミリー・サポート・センターを利用した
7. 仕方なくこどもだけで留守番させた
8. その他 ()
9. 病気やけがで学校などを休んだことはなかった

《問18へ》

※病児・病後児保育とは、病気中・病気回復期のお子さまがいる方で、仕事等の都合で家庭での育児ができる方に対して、専用の施設で一時保育を行う事業です。

問17-1 問17で「1.」または「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「病児・病後児保育を利用したい」と思いましたか。(1つに○)

思われた方は、希望日数(半日程度は、1日としてカウント)もご記入ください。

1. できれば利用したかった →年間〔 〕日 **《問17-2へ》**
2. 利用したいと思わなかった **《問18へ》**

問17-2 問17-1で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。(あてはまるすべてに○)

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問17-3 問17-1で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

病児・病後児保育を利用しなかった理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 病児・病後児保育施設があることを知らなかった | 2. 手続きの仕方がわからない |
| 3. 施設が自宅から遠距離にあるため | 4. 手続きが面倒 |
| 5. 利用料金が高い | 6. 慣れない施設で不安 |
| 7. その他 () | |

問18 次の市の事業やサービスについて、あなたが、(1)知っている事業、(2)利用したことがある事業、(3)今後利用したい事業をお聞きします。

「1.」～「6.」の事業の該当欄の、あてはまるものすべてに○をつけてください。(記入例も参照ください。)

	(1)知っている事業	(2)利用したことがある事業 (実際に行ったり、見たり、手に取ったりしたことがある)	(3)今後利用したい事業
例) 1. 子育て世代包括支援センターの母子保健サービス 子育て支援や離乳食、遊びの教室、乳幼児健診や保健師の家庭訪問など、主に子どもの健康面の相談支援を行っています。	○	○	○
1. 子育て世代包括支援センターの母子保健サービス 子育て支援や離乳食、遊びの教室、乳幼児健診や保健師の家庭訪問など、主に子どもの健康面の相談支援等を行っています。			
2. 家庭児童相談室 学校生活・非行・家族関係・障がい・虐待など、家庭と子育ての相談を受けています。相談員が児童館へも出かけて相談を受けています。			
3. 市が発行している子育て情報誌 子育て支援ガイドブック「にこにこ」などです。			
4. 子育て支援センター 育児相談や子育ての情報提供、子育てサークルへの支援などを行うところです。			
5. 子育てコンシェルジュ 様々な子育て情報の発信や相談を受ける子育て案内人です。			
6. 児童館 児童館は、みんなで決まりを守って自由に遊ぶ「子どもの遊び場」です。からだを動かしたり、遊んだり、ゲームや工作、本を読んだりすることができます。			

問19 蒲郡市では、子育て・教育・不登校・心の悩み・就労等に関する様々な相談窓口があります。以下の相談窓口を知っていますか。また、利用したことがある、または、利用したいと思いますか。「1.」～「14.」の相談窓口の該当欄の、あてはまるものすべてに○をつけてください。(例も参照ください。)

	(1)知っている	(2)利用したことがある	(3)利用したい
例) 1. 子育て世代包括支援センター「うみのこ」 «相談分野：子育て全般»	○	○	○
1. 子育て世代包括支援センター「うみのこ」 «相談分野：子育て全般»			
2. 子育てコンシェルジュ «相談分野：子育て全般»			
3. 子育て支援センター «相談分野：子育て全般»			
4. 家庭児童相談室 «相談分野：子育て・非行・虐待等»			
5. がまごおり若者サポートステーション «相談分野：若者の就労、自立等»			
6. 青少年センター「蒲郡市 子ども・若者相談窓口」 «相談分野：不登校、引きこもり、いじめ、悩み事、就労等»			
7. あすなろ教室（適応指導教室）・不登校相談室「麦」 «相談分野：不登校等»			
8. スクールカウンセラー（各小中学校） «相談分野：学校、家庭での困りごと等»			
9. スクールソーシャルワーカー（学校教育課） «相談分野：学校、家庭での困りごと等»			
10. 福祉総合相談室 «介護、障がい、子育て、生活困窮等»			
11. よろず相談窓口 «相談分野：人権、行政、家庭内の問題等»			
12. 主任児童委員（各中学校区） «相談分野：地域での困りごと、子育て相談等»			
13. 児童相談所虐待対応ダイヤル「189」 «相談分野：虐待等»			
14. 東三河児童・障害者相談センター «相談分野：養護、障害、非行、育成»			

7. あなたや宛名のお子さんの日常生活について

問20 お子さんは、(1)朝食と(2)夕食を、1週間に何日程度食べていますか。

((1)、(2)それぞれについて、1つに○)

	1. ほぼ毎日	2. 週に4～5日	3. 週に2～3日	4. ほとんど食べない	5. わからない
例) (1)朝食		○			
(1)朝食					
(2)夕食					

問21 お子さんは、朝食・夕食を、誰と食べていることが多いですか。

((1)、(2)それぞれについて、あてはまるすべてに○)

	1.母親	2.父親	3.祖母	4.祖父	5. きょうだい	6.子ども 本人のみ	7.その他 ()	8. わからない
例) (1)朝食	○			○	○			
(1)朝食								
(2)夕食								

問22 あなたの家庭では、過去1年間に、お金がなくて、次の(1)～(9)のものが買えなかつたり、

月々の料金の未払いがありましたか。((1)～(9)それぞれについて、1つに○)

	1. よくあつた	2. ときどきあつた	3. まれにあつた	4. まったくなかつた	5. 該当しない (支出がない)
例) (1)必要最低限の食料 が買えなかつた経験				○	
(1)必要最低限の食料が買え なかつた経験					
(2)必要最低限の衣料が買え なかつた経験					
(3)電気料金の未払い					
(4)ガス料金の未払い					
(5)水道料金の未払い					
(6)電話料金の未払い					
(7)家賃や住宅ローンの滞納					
(8)給食費の滞納					
(9)その他の債務不履行					

問23 あなたの家庭では、お子さんが選択・決定したことを実現できるよう声掛け・補助ができる
いますか。(1つに○)

1. はい 《問23-1へ》

2. いいえ 《問24へ》

問23－1 **問23で「1.」に○をつけた方にうかがいます。**

どのような場面で、どのような声掛け・補助をしていますか。(自由記載)

(

)

問24 お子さんについて、学校の授業以外で過去1年間に文化芸術活動^{*1}や自然体験^{*2}、スポーツ活動を行う機会の程度をお答えください。((1)～(3)について、1つずつ○)

	1. 週1回以上	2. 月1回以上	3. 年数回	4. 年1回程度	5. まったくない	6. わからない
例) (1)文化芸術活動		○				
(1)文化芸術活動						
(2)自然体験						
(3)スポーツ活動						

*1：文化芸術活動とは、映画、音楽、絵画、写真、演劇、能・狂言・歌舞伎などの鑑賞・体験等です。

*2：自然体験とは、山登り、海水浴、川遊び、キャンプ等です。

8. 子育て全般について

問25 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他 ()
5. わからない

問26 蒲郡市は、子育てをしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

1. そう思う
2. どちらかというとそう思う
3. どちらかというとそう思わない
4. そうは思わない
5. わからない

問27 現在の蒲郡市について、あなたの実感に最も近いものをお答えください。

((1)～(10)それぞれについて、1つに○)

	1. そう思う	2. 少しそう 思う	3. どちらとも 言えない	4. あまりそう 思わない	5. そう思わな い
例) (1)地域の人や知人が何かと助けてくれる		○			
(1)地域の人や知人が何かと助けてくれる					
(2)家から近いところで働けるので仕事と子育て が両立しやすい					
(3)教育環境が良い					

(次ページへ続きます)

(前ページからの続きです)

	1. そう思う	2. 少しそう 思う	3. どちらとも 言えない	4. あまりそう 思わない	5. そう思わな い
(4)住宅事情が良い					
(5)自然環境が良い					
(6)子育てについての情報を得やすい					
(7)子育てについて相談できる場が身近にある					
(8)保育サービスが充実している					
(9)子どもの遊び場が多い					
(10)子育てについて職場の理解がある					

問28 地域に、ボランティア等による無料の学習塾があったら、お子さんを参加させたいと思いませんか。(1つに○)

1. 参加させたい 《問28-1へ》 2. 参加させたくない 《問29へ》
 3. わからない 《問29へ》

問28-1 問28で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

その理由について、もっとも近いと思うものは何ですか。(1つに○)

1. 家では勉強をしないから 2. 有料の塾は経済的な負担が大きいから
 3. 学校だけでは勉強が分からずから 4. その他 ()

問29 地域に、無料または安価で子どもに食事の提供を行う「子ども食堂」があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。(1つに○)

1. 参加させたい 《問29-1へ》 2. 参加させたくない 《問30へ》
 3. わからない 《問30へ》

問29-1 問29で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

その理由について、もっとも近いと思うものは何ですか。(1つに○)

1. 家でしっかりと食事がとれないから 2. 子どもと一緒に食べる人が欲しいから
 3. たまには食事を作るのを休みたいから 4. その他 ()

問30 あなたは近所や地域の人とのつきあいはどの程度ですか。(1つに○)

1. あいさつする程度 2. 時々立ち話をする
 3. 家へ上がって話をする 4. 食事に行ったり、家族ぐるみでつき合っている
 5. 困っているときに相談したり助け合ったりしている
 6. ほとんどつきあいはない

問31 あなたは、子育てがしやすいまちの要素として、地域社会のかかわりは必要だと思いますか。(1つに○)

1. 大いに必要である 2. ある程度は必要である
 3. どちらともいえない 4. あまり必要ではない
 5. 必要ではない

問32 あなたは、お子さんが小学校に進学する際に感じた不安はありますか。

(あてはまるすべてに○)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 他人とのコミュニケーションがとれるか | 2. 授業をじっと聞いていられるか |
| 3. 体力についていくか | 4. 今までの友達と離れててもやっていけるか |
| 5. 児童クラブ等の利用ができるか | 6. 学校の行事等に参加できるか |
| 7. 勤務時間・雇用形態などに変更がないか | 8. その他() |
| 9. 特にない | |

問33 あなたは、お子さんに将来どこまで進学してほしいと思っていますか。

((1)~(3)それぞれについて、1つに○)

	1. 受けさせたい	2. 経済的に可能だが、必要だと思わない	3. 経済的に受けさせることは難しい
例) (1)高等学校までの教育	○		
(1)高等学校までの教育			
(2)短大・専門学校までの教育			
(3)大学・大学院までの教育			

問34 あなたは、子育てに関して悩んでいること、気になることは何ですか。(あてはまるすべてに○)

1. 病気や発育・発達に関するこ
2. 食事や栄養に関するこ
3. 子どもとの接し方に自信が持てない
4. 子どもとの時間を十分にとれない
5. 話し相手や相談相手がいない
6. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
7. 子どもの教育に関するこ
8. 友だちづきあい（いじめなどを含む）に関するこ
9. 不登校などの問題のこと
10. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない
11. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わない
12. 子育てのストレスがたまり、子どもに手をあげたり世話をしなかつたりしてしまう
13. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない
14. 子どもの学習について
15. その他()
16. 特にない

問35 お子さんを子育てするうえで、地域の人に望みたいことはありますか。(あてはまるすべてに○)

1. 出会ったときに声をかけるなど、積極的に子どもに関わってほしい
 2. 「いまどきの親は」など、一方的に批判しないでほしい
 3. 子どもが良くないことをしているときは、積極的に叱ってほしい
 4. 子どもが主体的に参加できる活動の機会をつくってほしい
 5. 育児などで困ったことがあった場合に相談にのってほしい
 6. 子どもが危険な目にあいそうなときに手助けや保護をしてほしい
 7. 「うるさい」などと言わないで、子どもが伸び伸び遊ぶことを認めてほしい
- (次ページへ続きます)

(前ページからの続きです)

8. 緊急の用事などのときに、一時的に子どもをみてほしい)
9. その他 ()
10. 特にない
11. 地域の人にあまり関わってほしくない

問36 幼児期から学童期、そして思春期など、ライフステージの変化に伴い、自治体からの支援が必要だと感じますか。

1. はい 《問36-1へ》
2. いいえ 《問37へ》

問36-1 問36で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

どのような支援が必要だと感じますか。(自由記載)

()

問37 子育てしやすい環境の整備のために、行政に期待することは何ですか。

(あてはまるすべてに○)

1. 予防接種や乳幼児健診などの母子保健の整備
2. 保育サービスや施設の整備
3. 乳幼児や子どもが利用しやすい遊び場や施設の整備
4. 子育てについて学ぶ機会の増加
5. 保育園や幼稚園の費用の負担軽減
6. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置の拡大
7. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
8. 育児休暇や育児休業などの制度の利用促進
9. 女性が就労しやすい環境の整備
10. 道路や公園など、子どもが安心して暮らせる環境の整備
11. 子育て家庭の住宅の確保や家賃の補助
12. いじめや差別などをなくす教育の推進
13. 地球温暖化や自然環境の保全などの環境問題の対策
14. 食品の安全性の確保
15. その他 ()
16. わからない
17. 特にない

9. ひとり親家庭の方への支援について (ひとり親の方へのみ)

◆「9. ひとり親家庭の方への支援について」は、ひとり親家庭の方のみにうかがいます。

問38 あなたは、以下の施設や事業等を知っていますか。また、利用したことがあるまたは、利用したいと思いますか。「1.」～「6.」の相談窓口の該当欄の、あてはまるものすべてに○をつけてください。(記入例も参照ください。)

知っている	利用したことがある	利用したい
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(次ページへ続きます)

(前ページからの続きです)

	知っている	利用したことがある	利用したい
1. 母子家庭等就業支援センター (ガーネットあいち)※1			
2. 愛知母子・父子福祉センター※2			
3. 母子家庭等給付金事業※3			
4. 母子・父子寡婦福祉資金貸付事業			
5. 母子家庭等日常生活支援事業			
6. ひとり親家庭学習支援事業※4			
7. 雇用保険の教育訓練の指定教育訓練講座※5			

- ※1 ひとり親家庭や寡婦の方の就業を促進するため、就業支援講習会の開催、就業情報の提供等、一貫した就業サービスを行っています。
- ※2 生活一般や養育費の相談（母子、父子家庭、寡婦を対象）や交流場所の提供を行っています。
- ※3 自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金（看護師・保育士・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・美容師・社会福祉士・調理師等の資格の取得）、高等職業訓練促進資金のことをいいます。
- ※4 （一財）蒲郡市母子寡婦福祉会で無料の学習支援を行っています。
- ※5 厚生労働大臣が指定する「専門実践教育訓練」、「特定一般教育訓練」、「一般教育訓練」のことを行っています。

問39 ひとり親家庭の自立・安定を図るため、あなたが市や国に要望したいことは何ですか。
(あてはまるすべてに○)

1. ひとり親家庭に対する偏見のない世の中をつくる
2. 職業訓練の場や働く機会を増やすなど安定的な就業の支援を充実する
3. 市営住宅などの公営住宅を増やすなど居住の確保がしやすい環境を整備する
4. 健康診断や保健相談・指導を充実する
5. 医療や介護サービスを充実する
6. 保育園（所）を整備する
7. 学童保育の場を増やす
8. 生活上の悩みの相談窓口を充実する
9. 学習や教養などを身につける機会を増やす
10. スポーツやレクリエーションに参加できる機会を増やす
11. いろいろな施設や制度のPRを充実する
12. 民間ボランティアや社会福祉団体を育成する
13. 年金・手当など経済的支援を充実する
14. 子どもの居場所づくりや学習支援
15. 養育費確保のためのアドバイス
16. その他（ ）

【以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。】

※返信用封筒に無記名で入れ、封をして、12月29日（金）までに郵便ポストにご投函ください。